

昭和25年1月1日



第23號

# 足立区政ニュース

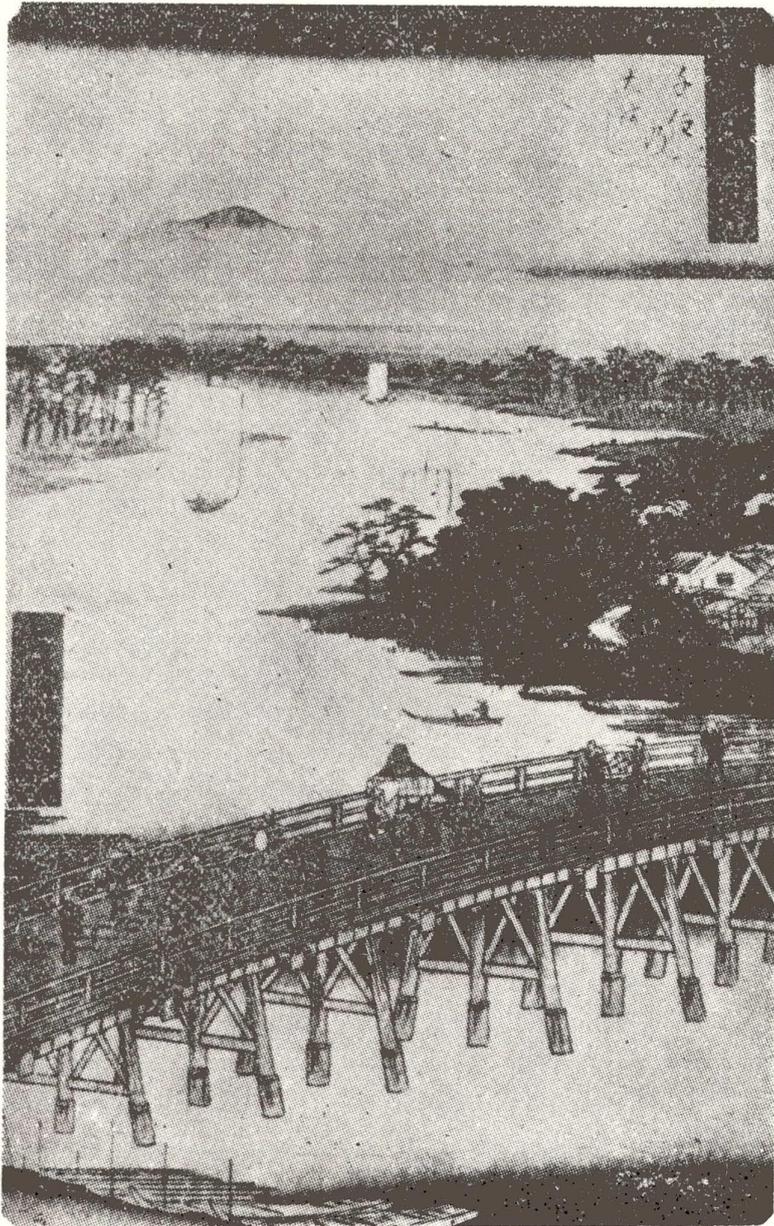
## THE ADACHI KUSEI NEWS

發行

足立區千住一ノ五〇  
東京都足立區役所  
足立區長大山雅二

編輯

總務課文書係  
淺草 4 4 0  
足立 3 8 4 7



### 「初夢」

ではない

千住大橋が鐵橋になつたら、

都電や都バス私バスが通  
るようになった。

省線が取手まで開通になつ  
たら、

足立の産品の賣れゆきが  
長くなった。

住宅問題が幾分緩和され  
た。

公會堂や圖書館が設置され  
たら、

電話が東京局に編入になつ  
たら、

競輪場が出来ることになつ  
たら、

# 年頭の辞

足立區長 大山 雅二

私どもはここに終戦五年目の新春を苦しい生活のうちにも希望の数々をもつて迎えることが出来ました。これは誠に御同慶にたえないところであります。私どもの周囲は最近幾分落着きもとどしましたが、今までは重なる悪条件の連続でありました。しかしそれにもかかわらず、區民の皆様が楽しい朗らかな生活の設計と住よい郷土の建設延ては日本再建に對する涙ぐましい努力は漸次ここに芽が伸び花を持ち實を結びつつあります。即ち昭和七年足立區誕生そのままの姿も文化的都市の姿になりつつあり、なお戦災の復舊から振興の域に前進しつつあります。

# 年頭の所感

足立區議會議長 金子重吉

輝かしい昭和二十五年の新春を區民の皆様と壽ぐ事が出来たこと、を衷心から御慶び申上げます。戦後の耐乏生活も漸く曙光を見出し昭和二十五年こそ平和新日本建設に劃期的な躍進が示されるものと思つてあります。區民の皆様は於かれてもお一層の御努力を希うものであります。願ひて昭和二十四年は國政の多難に申すに及ばず足立

は極力これを排除し明るいニューズの實現化に新春早々から周到なる計畫のもとに全力をつくさなければならぬと信じます。そして私どもの昭和二十五年の足跡が、後世に批判せらるるとき立派なものであるよう區民皆様の御協力と御努力をお願いする次第であります。

# クリスマス・プレゼント

要保護家庭の子どもに

日本の貧しい子供たちのクリスマス・プレゼントに、國際連合の好意で、ユニセフ(國際児童緊急救済基金)の立派な衣料が今回初めてわが國にも贈られてきた。足立區にも要保護家庭の満三才以上八才未満の子供一、二五名に二二五〇点という澤山な児童服、シャツ、パンツが配られることとなり、この配給が十二月二十二日と二十三日の二日、各民生館、民生事務所で行われたが、二十二日の本民生館における配給には、ユニセフ日本派遣事務局長マルゲルタ、ストレーラ女史、GHQ公衆衛生局長カソン氏、ネルソン、ネフ大佐、外報道班、厚生省から高田児童局長、内藤養護課長以下保官、東京都から島岡児童課長以下、その他NHK東京ニュース、各新聞社並びに通信社等多数來館、美しいプレゼントはス

としての活動が出来ず區民の皆様から要望される請願、陳情等についても充分な御満足と與えられないことを遺憾に思うのであります。現在二十三區では區政の擴大に伴い自主的財政確立のため一丸となつて努力して居りますので、いすれ財政的の見通しもつき積極的の運管が出来るものと期待して居るのであります。區議會も本年は昨年に増しより活潑に皆様と共に活動する方針でありますので今後共絶大なる御支援を賜わらんことを切に望みまして年頭の所感と致します。

# 区議會日誌

- 12月6日 教育委員實地調査 學童養護施設の一環となる臨海學園の設置について千葉縣大貫へ實地調査に赴いた
- 12月7日 土木委員會 1. 道路橋梁の補修について
- 12月9日 都建設委員會及び都建設局から實地調査に來區 都建設委員會及び都建設局では區及び區内の破損調査に着手し、重要道路、橋梁の現況を視察し、補修の必要箇所を調査し、その結果、その補修の緊急性を認め、就中新井橋の改修の必要を認めた
- 12月12日 土木建築兩委員會實地調査 先頃區内新田上町、全下町及び南鹿濱之内町地内から、都市計画法により決定されて居る該地域の緑地を工場地域に指定換えをされた旨をの要請について實地調査を行った
- 12月16日 教育委員會 1. 小學校復舊工事追加決定について 2. 教員住宅敷地について
- 12月20日 厚生委員會 1. 共同募金配分金受入團體設定について 2. 公設實屋新設計畫について
- 12月23日 總務財務合同委員會 1. 自主的財政確立について

區分	男兒服	女兒服	シャツ パンツ	計
各民館所別				
常東	51	48	99	198
千住	55	64	119	238
千住新橋	39	48	87	174
東淵江	22	36	58	116
五兵衛	25	33	58	116
梅田	159	132	291	582
本木	158	167	325	650
沼田	37	51	88	176
合計	546	579	1,125	2,250

謹賀新年 足立區議會議長 金子重吉

- 井神形 大田 清水 岡本 丸水 江本 島川 松崎 中岡 宮入 佐久間 浅古 遠田 荒井 鈴木 三澤 鈴澤 小川 田幡 永井 中山 阿山 大川 千明 内藤 野澤 野澤 鈴澤 新次 正次 正次 遠田 鴨下 日比谷 大石 石井 鯨岡 鈴木 中川 中川 萩原 藤原 森來 伊藤 伊藤 畑三郎 金子重吉

### 昭和二十四年度

## 工業統計調査始まる

調査票の秘密は必ず護られる  
申告は正しく事實をそのままに

毎年十二月末日現在で行われる工業統計調査も、本年は通商的性格の強化と、明年末に行われる予定の、国際センサス参加の準備として、国際比較性に富む、新たな産業分類と商品分類の適用を重点に実施しようとするものであります。

この調査は、主として製造又は加工を業とするものについて行うのであって、具体的にはこの紙面で説明しきれないから、調査員があたりはまる事務所に参りま

## 人工妊娠中絶を

### 出来る人で行う醫師

指定醫師は足立地区優生保護審査會(所在地、足立區役所内足立保健所分室)に左の各號の一に該当する者に對して人工妊娠中絶を行ふことの適否に關する審査を申請することが出来る。

- ①本人又は配偶者が精神病又は精神薄弱であるもの。
- ②妊娠の繼續又は分娩が身体的又は經濟的理由により母体の健康を著しく害するおそれのあるもの。
- ③暴行若しくは脅迫に對し抵抗若しくは拒絶するに足らぬ間に姦淫されて妊娠したものの。

- 指定醫師氏名
- 鈴木七郎
  - 堀内忠雄
  - 太田五郎
  - 大石アキ
  - 井出醫院
  - 松岡醫院
  - 松岡初年
  - 小細アキ
  - 武
  - 金木政子
  - 白石康人
  - 安東秀夫
  - 新井寛一
  - 尾竹橋義毅

## 貯蓄組合設立の功著し

### 大山區長に大藏大臣賞 通貨安定本部長賞授與

貯蓄運動の推進、貯蓄組合の結成そしてその健全圓滑なる運営は經濟再建の礎石とも云うべく、各方面から注目されているが、去る十二月十四日には東京都と東京都通貨安定推進委員會の共同主催で國民貯蓄運動に貢献し、他の範とすべき貯蓄組合と組合設立に盡した個人の表彰式が千代田區役所講堂で行われた。

當區からは區の主管係員を督勵し職域業域婦人會を通じて或いは子供銀行など各種貯蓄組合の結成に盡力してきた足立區長大山雅二氏がその業績を認められ個人の資格で大藏大臣賞、通貨安定本部長賞を授與された。

又この日、都では優良貯蓄組合を表彰したが當區の押支部貯蓄組合と十王堂納税貯蓄組合が厳密な審査から選ばれ都知事と東京都通貨安定推進委員會會長から賞状と賞品が送られた。

押支部貯蓄組合は昨年一月設立組合員は農民で、毎月十五日には貯蓄の増強協議會を開き、供米、蔬菜の賣上代金の一部を削いて貯蓄してきたもので、組合員数は四五名貯蓄高は一八五、五〇〇圓、一人平均四、一二三圓となっており、又十王堂納税貯蓄組合は昨年四月設立され組合員數二一名貯蓄高三九〇、〇〇〇圓一人平均一八、五二四圓の高額となつてゐる。

## 街の話題

貯蓄の増強、防火、防犯、共同基金運動等多彩な事業を繰り展げてきた千住第一主婦の會協議會では去る十二月九日昭和二十四年最後の協議會を開催、過去一ヶ月間の運営方法、實踐してきた諸事業の効果、又改善すべき点について眞摯な意見を交換し、主婦の實生活の眞の聲を取り上げて強力圓滑な運営をはからうと申し合わせ散會した。

千住元町婦人會では十二月十三日臨時總會を兼ねて生活改善講座を開催、講師に農林省生活改善課農

### 確かに有利な

## 積立郵便貯金

積立郵便貯金は御家庭はもちろぬお勤め先へも毎月集金に來るといふ居ながらにして出来る便利な貯金です。

全国どの郵便局でも取扱いますから轉居等した場合でも御心配は要りません。

毎月の掛金は 圓、二百圓、三百圓、五〇圓、千圓、二千圓など幾口でも自由に出來ます。御都合によつては中途で掛金の増減も出來ます。

積立の期間は二ケ年ですが萬一余儀ない事情の起きた場合は期間内でも元利共拂戻が出来る大變便利なものでもしかかも利廻りも良く知らずくの内積る貯金です。

新春を壽ぐ談笑の中に御計畫を、御子様方將來のためにも、まづこの積立貯金をお揃いでお始め下さいませようお勤め致します (足立郵便局)

林事務官佐藤長子先生を招き生活と能率及び教養につき智識を深めた。

監査委員	遠峰 富次
選舉管理委員	八幡 早助
會長	小宮直太郎
委員	千ヶ崎嘉助
	弘澤 快龍
	田中 廣吉
區長	大山 雅二
助役	齋藤 恒助
收入役	大津 正
副収入役	城 彌總司
支所長	長田 文夫
總務課長	北島 十吉

**賀正**

品質優良  
理想的セメント瓦  
建設院規格品

セメント瓦製造販賣

**久工業合資會社**

本社 福島縣石城郡四ツ倉町  
東京出張所 足立區千住一ノ三七  
鈴木 英 武

**賀正**

日新工業

株式會社

社長 佐久間榮吉

本社 千住東町九三  
工場 東京・大阪・山形・綾瀨

# 出張所めぐり

## 第一出張所

普段より一層、間口が広く感じられるように、飾り立てられた街々の店頭には、歳末大賣出しのピラが、冷たい風にふるえている。常磐線の踏切りで、貨車の入替作業の爲、二十分程待たされておると、手足の先がじんじんと痛い。雨や、風や、雪の中で長

### 區長の理想と出張所めぐり

昭和二十五年の新春から「出張所めぐり」を戴せることになりました。區長は常々出張所は區役所事務の最前線で區政の民主化は先ず出張所からと申して居ります。此の意味から區長の代理者である所長の方針と出張所職員の名を御認識下さいますことは何かと得るものがあるかと存じ今後一貫して掲載致します。何卒出張所を通じて直結された明朗區政が行えますよう協力を切にお願い致します。



右から 土谷康夫、工藤京子、舖野幸子、高橋たま、二階堂時信、強瀬綾子、森田とき、伊藤長三

い間待たされて、踏切りを渡らなければ、區役所まで用達しに來られなかつた時からくらべると、區民直結の事務を、全部處理している出張所の存在は、常磐線で區の諸行政機關と遮断されている區域に住む人達のために、非常に便利になつたであらうこと、同時に、その責任の大きさを今更乍ら痛感する。「今日は」と出張所の支關を入ると、正月の配給物資の検印を受ける人達で、ムツとする様な暖氣が顔に當る、並んでいる人の肩越しに、奥の方へ挨拶を言うと、婦人團體の代表者らしい人と熱心に話をしていた二階堂所長が、「やあ、いらつしやい」、もう訪ねて來るころの時間だと思つていましたよと、事務に、開き戸をあけて笑れた。出さ

椅子に腰をかけて、婦人會の代表に失禮を詫びてから早速、今日の用件を所長に切り出す。「區政の最前線におられて、所長としての事務上或は區民に對しての方針と言つた様なものは、と尋ねると、一寸照れた様な恰好で眼鏡を拭いて「私は先ず第一に職場の明朗を保つことに全員が協力する、第二に百パーセントの能力を發揮して事務に従事する、この二つをモットーとして、毎日の仕事に當る様所員に話しております、働く場所が明らかであれば、自己の能力をフルに出すことができますし、一生懸命働けば、自ずと明らかになつてくるものなのです。公僕としての必須條件である親切、迅速、丁寧、確實、總て百パーセントの能

力で事務を處理すれば、その中に各々百パーセント含まれて了まうのです。」その間にも窓口では、主要食糧購入通帳の新舊の引換えがてきげきと運ばれて、配給所に一括して送付される新通帳の山が出来あがっている。お茶を一杯御馳走になつて立ち上り「御苦勞様でした」と明るい聲に送られて出張所の支關を辞した時は、何時の間にか風が高くなつて、野球風が一つ、青い空に浮いていた。

### 鑑札の付替えは

済みましたか？

十一月十六日から區内の各地に出張して、自轉車、小型リヤカー及び牛馬車、荷車大型リヤカーの鑑札付替えを行つてきたが、十二月二十二日に出張による鑑札の付替えは一應終了した。未だ済まない方は、この際至急區役所窓口で取替えてもらいたい。舊鑑札は昭和二十五年一月一日から無効である。

なお取替えの際は、  
一、自轉車税若しくは荷車税領收書、米穀通帳又は購入通帳及び印章を御持参のこと。  
二、自轉車税若しくは荷車税未納の方は現金(自轉車税若しくは荷車税、督促手数料、延滞金)を持参すること。  
三、新規の方は二十四年度の税金と時價の百分の五に相當する取得税を納めねばならない。

### 賀正

印章・ゴム印  
事務用文具

九天堂印房

千住橋戸町四三番地  
電話足立二三六六番  
千住大橋通り三ツ角

### 賀正

石鹼・化粧品・マツチ

山本吉五郎商店

千住仲町三五  
電話足立二八一七

### 賀正

印章とゴム印  
指環加工及彫刻

島田印房

島田敏夫  
足立區本木町  
二ノ一、三二七番地

### 賀正

時計貴・金屬・眼鏡  
共済組合指定

島田時計店

島田久太  
本木町二ノ一八一二  
(關屋小學校前通り)

### 賀正

御辨當の代りに  
おいしいうどん  
めん類外食券食堂

そ ば 久

千住一丁目六五

### 賀正

土地測量  
建築代理

石戸工務所

建築代理士石戸時雄  
事務所 足立區役所前  
電話足立三〇六四番  
西新井警察隣り  
自宅 足立區栗原町二〇五六

### 賀正

諸印刷と文房具  
稅務署労働基準署  
諸届用紙あります

巧文社印刷所

(舊織田印刷所)  
財団法人  
千住二ノ一五五  
電話足立三七六七番  
北千住驛前美觀商店街通

### 賀正

大衆會席  
新年宴會には

京 樂

サロン  
店主 日比野守一郎  
都 電終点前  
電足立二三〇一番